



笠松小学校で人権推進校 感謝状贈呈式が行われました

平成29年4月から1年間人権推進校に指定された笠松小学校で、3月16日(金)、1年間の活動に対する感謝状の贈呈式が行われました。

岐阜地方法務局人権擁護課より「これからもやさしい気持ちいっぱい笠松小学校でいてください。」とのねぎらいの言葉をかけていただきました。

児童は、「つなげよう あたたかい心」をキーワードに、「人権の花運動」を行う中で、やさしい気持ちを育み、より一層地域の方々とのつながりを感じることができ、人権に対する関心や意識を深めることもできました。

これからもやさしい気持ちで



感謝状贈呈式の様子

今後のサロン活動に期待



贈呈式の様子

のぼりの贈呈式が行われました

3月27日、笠松中央公民館でふれあい・いきいきサロンボランティア研修会とサロンののぼり贈呈式が行われました。

現在、笠松町内では13のサロンが開催され、地域の高齢者の方を中心に、近くの集会所などに集まり、軽体操やレクリエーション、おしゃべり会といったプログラムを楽しんでいます。

こうしたサロン活動を盛り上げようと、日ごろからサロン活動を支援する町社会福祉協議会が赤い羽根共同募金の配分金を活用し、サロンごとにデザインされたオリジナルののぼりを贈呈しました。

贈呈式では、広江町長と町社会福祉協議会の森会長より各サロンの代表者へののぼりが手渡され、広江町長からは「それぞれののぼりに特徴があって素晴らしい。これからも町を元気に引っ張ってほしい。」と今後のサロン活動に期待する言葉がかけられました。

贈呈式後には、参加者の皆さんで軽体操や頭と体を刺激するゲームを行い、楽しいひとときを過ごしました。

運動公園に案内看板が 贈呈されました

平成30年3月8日(木)、岐阜南ライオンズクラブ(美笠通)から結成60周年記念事業として笠松町運動公園に案内看板が寄贈されました。



完成した案内看板と岐阜南ライオンズクラブの皆さん